

## 2026 (令和8) 年度入学試験問題

## 世 界 史

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で22ページです。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
  - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。  
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
  - (2) 解答科目欄は、解答する科目を一つ選び科目の下のマーク欄を正確にマークすること。  
マークされていない場合または複数の科目にマークされている場合は、無効となります。
  - (3) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
  - (4) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
  - (5) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
  - (6) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の(例)のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

(例) ③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。



I 以下の文章A・Bを読んで、〔設問1〕～〔設問20〕に答えなさい。解答は解答欄  ～  にマークしなさい。

A 古代から中世にかけてのイギリスについて

現在のイギリスは島国といってよいが、古代以来、その歴史はけっしてブリテン諸島内で完結するものではなかった。前55年と前54年には、カエサル率いるローマ軍の侵攻をうけた。当時ブリテン島には  系のブリトン人たちが部族に分かれてくらしていた。かれらのくらしぶりや風習、戦での勇猛さなどについて、カエサルの『ガリア戦記』に記載がある。この時は、ブリトン人たちの抵抗もあり、ローマ軍は退却を余儀なくされた。

後43年、クラディウス帝による侵攻の際、ブリテン島の東南部は征服され、ローマ帝国の属州ブリタニアとなった。しかし北部での先住部族の抵抗は続いた。2世紀前半、五賢帝の1人として知られる  帝は、現在のイングランドとスコットランドの境界付近に全長120kmに及ぶ石造りの壘壁を築き、北方からの攻撃に備えた。

4世紀後半をつうじてローマ帝国による支配は弱体化し、帝国の東西分裂後の410年、ブリテンは西ローマ帝国の支配を脱した。しかし5世紀以降、ヨーロッパ大陸から  人の侵入が本格化した。5世紀末頃、劣勢のブリトン人を糾合し、敵の大軍を打ち破った英雄がいたとされる。この英雄伝説をもとに、中世<sup>(3)</sup>における騎士道文学の1つである『アーサー王物語』が作られたと考えられている。しかし結局、7世紀初頭頃までに、ブリテン島の中部・南部の大半が  人の支配下に入り、イングランドとよばれることになった。といっても、ただちに1つにまとまったわけではなく、7世紀から8世紀にかけては、イングランド内でおおよそ7つの小王国が分立していた。

9世紀前半、その中から台頭したのがウェセックス王  で、他の王を臣従させることに成功した。こうしたイングランドにおける諸勢力の糾合を促した要因として考えられるのは、またしても海外からの襲来だった。  人が侵入していたのである。9世紀末には、  の孫であるウェセックス王

4 b) によってこの侵入は一旦くい止められたが、11世紀初頭、4 c) が率いる軍勢によってイングランドはついに征服された。これにより、スカンディナヴィア半島・ユトランド半島とブリテン島とにまたがる帝国が出現することとなった。

1042年にイングランドの王統は一旦ウェセックス家に戻ったが、1066年、海峡をこえて新たな支配者がまたあらわれた。ノルマンディ公ギヨームが 5) の戦いに勝利してイングランドを征服し、ウィリアム1世としてイングランド王に即位したのである。ウィリアム1世は、征服地においてドゥームズデイブックとよばれる土地台帳を作成させ、<sup>(6)</sup>封建制の成立をはかった。ウィリアム1世は、大陸においては、フランス国王から封土を受ける立場にあった。1154年、ウィリアム1世の孫娘マティルダの息子アンジュー伯アンリがヘンリ2世としてイングランド王になったとき、フランスにおけるその所領は、北フランスからピレネー山脈まで、ほぼフランスの西半分にあつた。

1189年にイングランド王となつたリチャード1世(ヘンリ2世の息子)は、即位直後、フランス王 7) らとともにイェルサレム奪回をめざす十字軍の遠征に加わつた。当時イェルサレムは、8) の創始者サラフ=アッディーン(サラーフ)の軍によって占領されていた。リチャード1世はアッコンの包囲戦などで勇猛ぶりを発揮したが、イェルサレムは奪回できなかった。そして戦地からの帰路、オーストリア大公レオポルト5世との確執によりオーストリアのデルンシュタイン城に幽閉されてしまった。身代金の支払いによって解放されたが、遠征費用と身代金はイングランドにとって大きな負担となつた。リチャード1世は、幽閉からの解放後一旦イングランドに戻ったが、その後はフランスの領地をめぐる各地を転戦し、矢傷がもとで1199年に没した。国王として在位中、イングランドにおける滞在は、合わせて1年に満たなかつたという。

リチャード1世のあとを継いだのは、弟のジョンだつた。7) から法的・軍事的介入をうけて不利な立場に陥り、北西フランスにおける所領を失つたことから、欠地王ともよばれる。ジョン王は、大陸における失地回復のための遠征を計画し、過重な税と軍役を課したため、イングランド内の諸侯からの反発を招いた。こうした事態をうけて、1215年、<sup>(9)</sup>マグナ=カルタが制定された。

ジョン以降の歴代のイングランド国王も、大陸での旧領回復をあきらめたわけではなかったが、その後しばらくは、ブリテン諸島内における支配の拡張に、より大きな関心が向かうようになった。ふたたびイングランド国王が大陸において本格的な軍事行動にのりだしたのは、1330年代のことだった。母がフランス王家の血筋であったことから、エドワード3世が、フランス王位継承権を主張して出兵したのである。この背景には、当時まだイングランド王家の所領があり、葡萄酒の主要産地であった **10** 地方をめぐるフランス王家との利害対立もあった。

〔設問1〕空欄 **1 a** **1 b** **1 c** に入る語句の組み合わせはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **1** にマークしなさい。

- |               |             |             |
|---------------|-------------|-------------|
| ① a アングロ-サクソン | b ケルト       | c デーン       |
| ② a アングロ-サクソン | b デーン       | c ケルト       |
| ③ a ケルト       | b アングロ-サクソン | c デーン       |
| ④ a ケルト       | b デーン       | c アングロ-サクソン |
| ⑤ a デーン       | b アングロ-サクソン | c ケルト       |
| ⑥ a デーン       | b ケルト       | c アングロ-サクソン |

〔設問2〕空欄 **2** に入る皇帝の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **2** にマークしなさい。

- ①アントニヌス=ピウス    ②ディオクレティアヌス    ③トラヤヌス  
④ネルヴァ    ⑤ハドリアヌス

〔設問3〕下線部(3)に関連して、このジャンルに含まれる作品の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **3** にマークしなさい。

- ①『アエネイス』    ②『カンタベリ物語』    ③『ドン-キホーテ』  
④『ニーベルンゲンの歌』    ⑤『ハムレット』

[設問4] 空欄 **4 a** **4 b** **4 c** に入る語句の組み合わせはどれか。もっとも適するものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 **4** にマークしなさい。

- ① a アルフレッド      b エグバート      c クヌート  
 ② a アルフレッド      b クヌート      c エグバート  
 ③ a エグバート      b アルフレッド      c クヌート  
 ④ a エグバート      b クヌート      c アルフレッド  
 ⑤ a クヌート      b アルフレッド      c エグバート  
 ⑥ a クヌート      b エグバート      c アルフレッド

[設問5] 空欄 **5** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **5** にマークしなさい。

- ①クレシー      ②プラッシー      ③ヘイスティングズ      ④ポワティエ  
 ⑤レヒフェルト

[設問6] 下線部(6)に関連して、封建制についての一般的な説明として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **6** にマークしなさい。

- ①古代ギリシアに由来する従士制と、ゲルマン人社会に起源をもつ恩貸地制が結合して成立した。  
 ②封土を与えられた臣下は主君に忠誠を誓い軍務を負うが、契約にもとづくものであり、一方的な従属関係ではなかった。  
 ③与えられた封土において、領主はその領民に対する徴税権や裁判権を認められた。  
 ④開墾された封土は荘園として経営されたが、その多くは領主の直轄地と農民の保有地などからなっていた。

〔設問7〕空欄 **7** に入る王の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **7** にマークしなさい。

- ①シャルル2世    ②シャルル7世    ③フィリップ2世  
④フィリップ4世    ⑤ルイ9世

〔設問8〕空欄 **8** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **8** にマークしなさい。

- ①アイユーブ朝    ②セルジューク朝    ③ナスル朝    ④マムルーク朝  
⑤ムラービト朝

〔設問9〕下線部(9)に関連して、この文書についての説明として誤っているものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **9** にマークしなさい。

- ①国王が新たに課税を行なう際には貴族らの同意を必要とする、という内容を含んでいる。  
②反国王派の貴族たちとの妥協をはかるため、ジョン王によって起草された。  
③ジョン王を継いだヘンリ3世がこの文書を無視したため、反乱がおきた。  
④王権を制約するというこの文書の主旨は、1628年の「権利の請願」とも共通する。

〔設問10〕空欄 **10** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **10** にマークしなさい。

- ①ギユイエンヌ    ②ノルマンディ    ③フランドル    ④ブルゴーニュ  
⑤ブルターニュ

## B カシミール紛争と藩王国について

2025年4月、インド領のカシミール地方でイスラーム過激派の発砲により観光客が多数死傷する事件がおきた。インドは、この過激派組織の活動にパキスタンが関与していると主張し、パキスタン領内の「テロ組織」拠点とインドが見なした複数箇所を攻撃した。これにパキスタンが報復攻撃し、国際的に緊張が高まった。両国共に核保有国であることがその背景にある。インドとパキスタンはそれまでも軍事衝突を繰り返してきたが、カシミール地方の帰属をめぐる問題が対立要因の一つである。

イギリス植民地時代には、カシミール地方は藩王国領であった。藩王国とは、イギリスの宗主権下に存続を認められた半独立的王侯の領地で、統治機構上はイギリス領インドとは区別された。一時期は、藩王国領をイギリス直轄領に積極的に統合するべく、王に直系男子継承者がいない場合に藩王国を取り潰す「失権の原理」が適用されたが、15年に勃発したインド大反乱を契機に、イギリス統治への協力者として存続が図られるようになった。1927年の調査報告では藩王国の数は562にのぼった。

ムスリム多住地域がパキスタンとしてインドとは別の国家を樹立することになったとき、藩王国については、各藩王が自国の将来を決定する権限をイギリスから与えられた。具体的には、インドに帰属、パキスタンに帰属、独立国家、という選択肢のいずれかを藩王が選ぶことになった。多くの藩王国が「インドに帰属」を選択するなか、いくつかの藩王は「独立国家」を選択した。インド独立後初の内閣を組織したインド国民会議派のネルー首相の下で、内務大臣をつとめたパテールは、インド国家統一のために藩王国統合を強硬に推し進め、「インドの19」と称された。例えば、デカン高原に位置した大国ハイデラバード藩王国は独立を維持する道を選択したが、専制の継続に反発する民衆が反乱をおこした。パテールはこれを好機として軍を派遣し、ハイデラバード藩王国を武力併合した。カシミール藩王国では住民の多くがムスリムでパキスタンへの帰属を望む声があったが、ヒन्दゥー教徒の藩王は独立維持を構想していた。パキスタン軍からの攻撃を受けて藩王はインド政府に支援を要請した。インド政府は、藩王

国のインドへの帰属を条件として、支援軍を派遣したのである。こうしてインドに併合されたカシミール地方は、以後インドとパキスタンの戦争や紛争の舞台<sup>(20)</sup>でありつづけている。

〔設問11〕 下線部(11)に関連して、イスラーム政権のインドでの活動についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **11** にマークしなさい。

- ①アッバース1世は、マンサブダール制を導入して中央集権的な統治機構を整えた。
- ②アフガニスタンを拠点とするガズナ朝が北インドへの侵攻を繰り返した。
- ③ゴール朝の遠征に参加し支配地を任されたアイバクがムガル朝を創始した。
- ④バーブルは、ムスリム以外に課せられていたジズヤを廃止してヒンドゥー教徒との融和を図った。

〔設問12〕 下線部(12)に関連して、テロとはテロリズムの略である。テロリズムという用語は定義が難しく、政治的な目的遂行のために暴力的脅迫手段に訴えること、というのが一般的な定義といえるものの、政治権力を把握する者が敵対者を非合法化するために相手を「テロリスト」「テロ組織」と呼ぶ場合もある。そして政治権力を掌握する者が行なう武力行為は、テロ活動と呼ばれることはない。このような不均衡な関係の一例が、イスラエル占領下のパレスティナにおけるパレスティナ人の抵抗運動とイスラエル政府のそれへの対応であろう。イスラエルの「正規軍」に対してパレスティナの民衆が起こした投石やデモによる抵抗をさす名称はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **12** にマークしなさい。

- ①アラブの春    ②インティファダ    ③ターリバーン    ④ハマース
- ⑤ファタハ

[設問13] 下線部(3)に関連して、核兵器の管理体制についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、**解答欄** **13** にマークしなさい。

- ①1963年、アメリカ合衆国、ソ連、イギリス、フランス、中国が、あらゆる核実験を禁止する条約に調印した。
- ②1963年、既に核保有国となっていたアメリカ合衆国、ソ連、中国、インド、パキスタンの核兵器放棄を義務づける条約が調印された。
- ③1968年、既に核保有国となっていたアメリカ合衆国、ソ連、イギリス、フランス、中国以外の国が核兵器を製造・取得することを禁止するNPTが調印された。
- ④1996年、NPT体制に参加した中国、フランス、インド、パキスタンが包括的核実験禁止条約を批准し、同条約が発効した。

[設問14] 下線部(4)に関連して、インドとパキスタンの軍事衝突についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、**解答欄** **14** にマークしなさい。

- ①1947年、カシミール藩王国の帰属をめぐる第1次インド-パキスタン戦争がおきた。
- ②1960年、インドが核実験を実施したことにパキスタンが反応し第1次インド-パキスタン戦争がおきた。
- ③1965年、西パキスタンの独立運動をインドが支持し、第2次インド-パキスタン戦争がおきた。
- ④1971年、インド東部の独立運動をパキスタンが支持し、第3次インド-パキスタン戦争がおきた。

[設問15] 空欄 **15** に入る数字はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **15** にマークしなさい。

- ①1757    ②1764    ③1857    ④1877    ⑤1905

[設問16] 下線部(16)に関連して、1927年の調査は、当時のインドの政治情勢に連動してイギリスが実施した。1927年のインドの政治的動きについての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **16** にマークしなさい。

- ①インド統治法の改革を検討する委員会が設置された。  
②ヒンドゥー教徒の不满のはげ口とするためインド国民会議が設立された。  
③民族運動の勢いを削ぐためベンガル分割令が公布された。  
④民族運動の弾圧を目的とするローラット法が制定された。

[設問17] 下線部(17)に関連して、ネルーについての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **17** にマークしなさい。

- ①中国の毛沢東と会談し、平和五原則を発表した。  
②中国との関係が悪化したため、ベオグラードで開催された万国平和会議を欠席した。  
③バンドンで開催された第一回非同盟諸国首脳会議を主導した。  
④コロンボに集まったインドネシア、ビルマ、パキスタン、セイロンの首脳とともに、アジア-アフリカ会議開催を提唱した。

[設問18] 下線部(18)に関連して、インド国家統一の一環として1961年にインド政府によって武力解放(併合)されたポルトガルの植民地がある。その植民地の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **18** にマークしなさい。

- ①ゴア    ②シャンデルナゴル    ③ボンディシェリ    ④マカオ  
⑤マラッカ

[設問19] 空欄 **19** には、1871年のドイツ帝国成立に寄与した人物の名が入る。この人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **19** にマークしなさい。

- ①カブール    ②ガリバルディ    ③ビスマルク  
④フリードリヒ=ヴィルヘルム1世    ⑤フリードリヒ2世

[設問20] 下線部(20)に関連して、紛争は世界各地で勃発している。ロシア連邦からの独立をめざし、これを阻止しようとするロシアと対立して1994年に戦闘状態に入った地域・国はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **20** にマークしなさい。

- ①アルメニア    ②ウクライナ    ③コソヴォ    ④チェチェン  
⑤ベラルーシ

- Ⅱ 以下のオーストリアの近現代史に関する文章を読んで、〔設問21〕～〔設問35〕に答えなさい。解答は解答欄 **21** ～ **35** にマークしなさい。

1797年2月、宮廷詩人ハシュカの詞に、「交響楽の父」として知られる **21** が曲をつけた「神よ、皇帝フランツをまもりたまえ」が、ウィーンの宮廷劇場で初演された。この「皇帝フランツ」とは、時の神聖ローマ皇帝フランツ2世のことである。フランス軍の脅威によって苦境が続くなか、フランツ2世のもとでのハプスブルク家支配地域の団結を発揚するような歌だった。

フランツ2世は、1804年にオーストリア大公から格上げされたオーストリア皇帝位にも即位した（オーストリア皇帝としてはフランツ1世）。1805年、オーストリア軍がアウステルリッツの会戦に敗れると、オーストリアを除外して新たに結成された **22** に加わるドイツの領邦の神聖ローマ帝国からの離脱が相次いだ。これを受けてフランツ2世は神聖ローマ皇帝を退位することを宣言し、神聖ローマ帝国は名実ともに消滅することとなった。以後、彼はオーストリア皇帝フランツ1世として1835年に没するまで在位した。1809年から外相、1821年からは宰相をつとめ、フランツ1世の信任が厚かったのが **23** である。

人々の自由、政治参加の拡大や自決権を求める革命運動が、オーストリア支配地域を含むヨーロッパ各地で1848年におこった。<sup>(24)</sup> 不穏な情勢のなか同年12月にオーストリア皇帝に即位したのが、フランツ1世の孫にあたるフランツ=ヨーゼフ1世だった。

1864年には、フランツ=ヨーゼフ1世の弟マクシミリアンが、メキシコ皇帝に即位している。その即位前から、メキシコは、土地改革など自由主義的な改革を断行しようとした **25** 大統領に保守勢力が反発し、内戦状態にあった。保守勢力側を支援するフランスの主導によって、マクシミリアンがメキシコ皇帝に擁立されたのだった。マクシミリアン自身は自由主義的な考えに寛容だったとされるが、大統領派との折り合いはつかず、大統領派の軍事的優勢が決定的となるとマクシミリアンは捕えられ、1867年に処刑された。それを題材に、印象派に影響を与えた作風で知られるフランスの画家 **26** が「皇帝マクシミリアンの処刑」と題する油絵を1869年に発表している。

オーストリアは1864年、プロイセンと結び、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン両地方の領有をめぐり対立していた [27] と戦争し勝利した。しかし1866年、両地方の帰属をめぐって今度はプロイセンと戦争になり敗北した。この勝利により勢力拡大に成功したプロイセンを中心に、ドイツ帝国が1871年に成立した。プロイセン側に与してこの戦争に参戦したイタリアに対し、オーストリアはその支配地域の一部の割譲を余儀なくされたが、イタリア語話者が多く住む地域のいくつかはオーストリア領にとどまった。<sup>(28)</sup>

1873年、フランツ=ヨーゼフ1世は、ドイツのヴィルヘルム1世、ロシアのアレクサンドル2世とともに、いわゆる三帝同盟に調印し、両国との協調をはかった。しかし、オスマン帝国の勢威が低下したバルカン半島において勢力拡大をねらうオーストリアとロシアは対立することとなった。ドイツの仲介によって締結された1878年のベルリン条約によってオーストリアは [29] の行政権を認められたが、これによりロシアがドイツへの不信感も募らせることとなり、三帝同盟はほどなく消滅した。

19世紀後半のオーストリアは、世界的に有名な科学者・技術者も輩出している。たとえば当時オーストリア領だったブリュンの司祭 [30] は、ウィーン大学で、音の波長の研究で有名な物理学者ドップラーをはじめとする科学者たちの教育を受けた。その後、植物を使った実験を積み重ね、のちのバイオテクノロジー研究の基礎をなすような研究成果を1860年代に発表した。

近代科学の成果は工業にも応用され、19世紀後半の欧米では新たな工業部門が発展した。こうした変化は第2次産業革命<sup>(31)</sup>とよばれる。この時期オーストリア領内でも、工業生産高は急速に増加した。その貿易相手としては、輸出入ともドイツの存在が大きかった。19世紀末から20世紀初頭にかけて、国際政治面のみならず経済面においても、ドイツへの依存度が高かったといえる。

1914年、フランツ=ヨーゼフ1世の甥フランツ=フェルディナントがサライエヴォで暗殺されたことをきっかけに、オーストリアはセルビアに宣戦布告した。ロシアがセルビアを支持して参戦したため、オーストリアを支援するドイツはロシア・フランスに宣戦した。さらにイギリスがドイツに宣戦したことで、戦争の規模は一挙に拡大した。アジアにおいては、日英同盟を理由に日本がドイツに宣

戦し、ドイツの租借地に出兵した。

1916年11月、在位68年に及んだフランツ=ヨーゼフ1世が没し、その弟カール=ルートヴィヒ大公の孫がカール1世として即位した。その頃、戦況は膠着状態にあったが、1917年4月にアメリカ合衆国（以下、アメリカ）の参戦があり、ドイツ・オーストリアを含む同盟国側の劣勢に転じた。1918年11月3日、オーストリアは連合国側との休戦協定に調印した。事実上の敗戦だった。領内諸地域の分離独立が相次ぎ、カール1世が国事から手を引くことを宣言したことで、帝国としてのオーストリアは終焉をむかえた。代わって、ドイツ系住民が多数を占める諸州から成る共和国が成立した。連合国との講和条約である  の1919年9月における調印の際に用いられた「オーストリア共和国」が、以後この国の正式名称となった。この講和条約へ向けた交渉過程で、オーストリアは、ドイツ系住民が多数住むズデーテン地方の領有が認められることを希望していたが、それはかなわず、ズデーテン地方は  に含まれることとなった。

その後のオーストリアの歴史もけっして平穏なものではなかった。政治的には保守派と社会民主勢力との対立が続き、世界恐慌の波及による経済混乱のなか、1933年には独裁体制となった。1938年にはドイツに併合され、そのまま第二次世界大戦に突入した。1945年5月のドイツ無条件降伏にともない、オーストリアは連合国側の4か国によって分割統治されることになった。オーストリア共和国が独立を回復したのは、1955年のことだった。当時すでに東西冷戦が始まっていたが、オーストリアは独立回復時に永世中立を宣言した。その方針のもと、オーストリアは現在にいたるまで  には加盟していない。

〔設問21〕 空欄  に入る人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ①ヴァーグナー    ②ショパン    ③ハイドン    ④バッハ  
⑤ベートーヴェン

〔設問22〕 空欄 **22** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **22** にマークしなさい。

- ①北ドイツ連邦    ②神聖同盟    ③ドイツ関税同盟    ④ドイツ連邦  
⑤ライン同盟

〔設問23〕 空欄 **23** に入る人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **23** にマークしなさい。

- ①タレーラン    ②カニング    ③ヒンデンプルク    ④フィヒテ  
⑤メッテルニヒ

〔設問24〕 下線部(24)に関連して、1848年の出来事についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **24** にマークしなさい。

- ①2月にパリで革命がおき、自由主義者のルイ=フィリップが新たなフランス国王となった。  
②3月にベルリンで革命がおき、プロイセン国王の譲歩により自由主義者の内閣が成立した。  
③コシュートらハンガリーの民族主義者たちによる蜂起に対しオーストリア政府が妥協し、オーストリア-ハンガリー帝国が成立した。  
④イギリスではチャーティスト運動が高揚し、男性労働者に選挙権を付与する選挙法改正(第2回)が行なわれた。

〔設問25〕 空欄 **25** に入る人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **25** にマークしなさい。

- ①イダルゴ    ②ピリャ    ③ディアス    ④ファレス    ⑤マデロ

〔設問26〕 空欄 **26** に入る画家の名はどれか。この画家は「草上の昼食」の作者としても知られる。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 26** にマークしなさい。

- ①ゴーガン ②ゴッホ ③セザンヌ ④マネ ⑤ミレー

〔設問27〕 空欄 **27** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 27** にマークしなさい。

- ①オランダ ②デンマーク ③フランス ④ベルギー  
⑤ポーランド

〔設問28〕 下線部(28)に関連して、このときオーストリア領にとどまった都市の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 28** にマークしなさい。

- ①ヴェネツィア ②トリエステ ③トリノ ④フィレンツェ  
⑤ミラノ

〔設問29〕 空欄 **29** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 29** にマークしなさい。

- ①セルビア ②ブルガリア ③ボスニア-ヘルツェゴビナ  
④モンテネグロ ⑤ルーマニア

〔設問30〕 空欄 **30** に入る人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 30** にマークしなさい。

- ①ゴッホ ②スペンサー ③ダーウィン ④パストゥール  
⑤メンデル

[設問31] 下線部(31)に関連して、欧米における第2次産業革命についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **31** にマークしなさい。

- ①金属工業では、鉄鋼に加えアルミニウムなどの非鉄金属の生産もさかんとなった。
- ②石炭や電気が新たな動力源として導入され、各国の工業生産力が向上した。
- ③世界の工業生産高に占める国別のシェアにおいて、20世紀初頭にいたるまでイギリスが最大だった。
- ④アメリカでは企業間の自由競争の浸透により、企業グループの大規模化は進まなかった。

[設問32] 下線部(32)に関連して、これに該当する都市の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **32** にマークしなさい。

- ①漢口    ②大連    ③青島    ④天津    ⑤南京

[設問33] 空欄 **33** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **33** にマークしなさい。

- ①ヴェルサイユ条約    ②サン＝ジェルマン条約    ③セーヴル条約
- ④トリアノン条約    ⑤ヌイイ条約

[設問34] 空欄 **34** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **34** にマークしなさい。

- ①チェコスロヴァキア    ②ハンガリー    ③ポーランド
- ④ユーゴスラヴィア    ⑤リトアニア

[設問35] 空欄 **35** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **35** にマークしなさい。

- ①EU    ②ILO    ③NATO    ④UNESCO    ⑤WTO

Ⅲ 以下の史料A～Cを読んで、〔設問36〕～〔設問50〕に答えなさい。解答は**解答欄** **36** ～ **50** に**マーク**しなさい。なお、史料の引用に当たり一部を改変している。また、〔 〕は引用した書籍による注釈あるいは省略、( )は引用者による補足説明あるいは省略である。

A フランク〔西欧人をさす一般名称〕はエルサレムへ到着し、40日余り包囲を続けてから2基の攻城櫓を組み立てた。ムスリムは、シオン山の方角にあった1基の攻城櫓に火をつけ、中にいたフランク全員を殺した。ところが、その火がようやく消えた頃、エルサレムの市街地がもう一方の側から陥落したとの知らせを携えた伝令がやってきた。すなわち、ヒジュラ暦492年〔1099年〕<sup>(36)</sup> シャーバーン月末日から数えて7日前の金曜日の昼近く、<sup>(37)</sup> エルサレムは北側<sup>(38)</sup> から陥落したのである。住民はフランクの刃にかけられた。フランクは1週間市街地に留まりムスリムを殺害した。**39** の塔にたてこもって3日間抵抗したムスリムは、降伏勧告をのんだため、安全保障を得て夜中にアスカラーンに向けて出立することを認められたが、アクサー-モスクではフランクは7万人以上のムスリムを殺害した。

イブン=アルアシール『完史』

歴史学研究会編『世界史史料2』岩波書店、2009年、183頁。

〔設問36〕 下線部<sup>(36)</sup>に関連して、ヒジュラについての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、**解答欄** **36** に**マーク**しなさい。

- ①イスラーム世界を防衛しつつ拡大する行為をさす。
- ②ムスリムの共同体をさす。
- ③ムハンマドがメディナへ移住したことをさす。
- ④ムハンマドがアッラーの啓示を受けたことをさす。

[設問37] 下線部(37)に関連して、この時点でのイスラーム世界についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **37** にマークしなさい。

- ①シーア派のファーティマ朝がエジプトを統治していた。
- ②スンニ派のブワイフ朝がバグダードを拠点にシリアを統治していた。
- ③ウマイヤ朝の一族がイベリア半島に逃れ、グラナダを都に後ウマイヤ朝を開いていた。
- ④中央アジアでサマルカンドを都とするサーマーン朝が栄えていた。

[設問38] 下線部(38)に関連して、この出来事はいわゆる十字軍の一環でおきた。この出来事をおこした時の十字軍についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **38** にマークしなさい。

- ①エルサレムと同時にコンスタンティノープルも攻撃した十字軍
- ②教皇ウルバヌス2世の提唱でおこされた第1回十字軍
- ③神聖ローマ皇帝やフランス国王などが参加した第3回十字軍
- ④教皇インノケンティウス3世の提唱でおこされた第4回十字軍

[設問39] 空欄 **39** には、前11世紀末にたてられたヘブライ人の王国の第2代の王の名が入る。この王の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **39** にマークしなさい。

- ①ギルガメシュ    ②ソロモン    ③ダヴィデ    ④モーセ    ⑤ヤハウエ

B 高仙芝が石国〔アラブ史料のシャーシュ、現在のタシュケント<sup>(40)</sup>〕の王を捕虜とすると、その子が逃れてソグディアナ諸国を訪れ、仙芝の欺計<sup>(41)</sup>や略奪を詳細に告発した。このため諸国はみな怒って、密かにアラブを呼び寄せ共同で四鎮<sup>(42)</sup>を攻めようとした。仙芝はこれを知ると漢族と異民族<sup>(43)</sup>からなる3万名の兵を率い、アラブを撃つこととした。700里以上も奥深く進軍し、アラブ軍と遭遇した。5日のあいだ対峙<sup>(44)</sup>したが、カルルク部族の兵が〔唐軍に〕叛乱し、アラブ

軍とともに唐軍を挟撃した。仙芝は大敗し、<sup>(44)</sup>将兵の大部分が死亡、わずか数千名しか生き残らなかった。

司馬光編 45

歴史学研究会編『世界史史料2』岩波書店，2009年，151-152頁。

[設問40] 下線部(40)に関連して，19世紀にタシュケントを領有していたコーカンド-ハン国は1876年に併合された。コーカンド-ハン国を併合した国はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び，**解答欄 40** にマークしなさい。

- ①イギリス領インド帝国    ②カージャール朝    ③清
- ④ブハラ-ハン国    ⑤ロシア

[設問41] 下線部(41)に関連して，ソグディアナはソグド人の本拠地で，シル川とアム川に挟まれた地域をさす。ソグド人についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び，**解答欄 41** にマークしなさい。

- ①楔形文字を草書化してできたウイグル文字をもとにソグド文字を作った。
- ②トルコ系ムスリムの狩猟遊牧民で，インド西北部を侵略した。
- ③主に交易に従事し，中央ユーラシア一帯におよぶ商業ネットワークを通じて活躍した。
- ④モンゴル系の狩猟遊牧民で，特有の動物文様をとまなう馬具や武器を生み出した。

[設問42] 下線部(42)に関連して，四鎮とは，唐が西域統治のためにクチャ，カシュガル，ホータン，カラシャフルの四都督府においた鎮守軍の総称である。クチャ出身で中国での仏教発展に貢献した僧の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び，**解答欄 42** にマークしなさい。

- ①阿育王    ②玄奘    ③仏図澄    ④法顕    ⑤竜樹

〔設問43〕 下線部(43)に関連して、古代ギリシア人が異民族に対して用いた蔑称はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **43** にマークしなさい。

- ①バルバロイ    ②ファランクス    ③ヘイロータイ    ④ペリオイコイ  
⑤ヘレネス

〔設問44〕 下線部(44)に関連して、高仙芝率いる軍が敗退したこの戦いの名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **44** にマークしなさい。

- ①アンカラの戦い    ②カタラウヌムの戦い    ③タラス河畔の戦い  
④シャルディラーンの戦い    ⑤ニハーヴァンドの戦い

〔設問45〕 空欄 **45** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **45** にマークしなさい。

- ①『対比列伝』    ②『史記』    ③『資治通鑑』    ④『集史』  
⑤『新唐書』

C フランス共和国大統領と清国皇帝は安南国における紛争に同時に介入して生じた困難に終止符を打つことをともに望み、清仏両国間にかつて存在した友好通商関係を再建し、改善することを願って、両国共通の利益につながる新たな条約を結ぶ合意を下した。〔中略〕

条約を締結する両国は全権委員として次の者を指名する。

フランス共和国大統領（が指名した者）    ジュール＝パトノートル

清国皇帝（が指名した者）    **48**

#### 第一条

フランス国は清帝国と国境を接する安南国諸地方の秩序を回復・維持することを誓約する。このためフランス国は公共の安寧を乱すひそく匪賊や無法者たちを掃討あるいは排除し、それらが再び組織されないよう、必要な手段をとるものとする。（略）

清国はトンキン（安南国北部）との国境に隣接する諸地方に逃亡する匪賊を掃討あるいは排除することを誓約する。また、フランス国保護下の〔トンキンの〕住民たちに不和をもたらすことをねらって自国領内で編成される匪賊を解散させなくてはならない。清国は国境安全の保障が与えられていることを考慮し、トンキンに軍隊を派遣することを禁じるものとする。（略）

50 条約

歴史学研究会編『世界史史料9』岩波書店、2008年、329頁。

[設問46] 下線部(46)に関連して、この文章（条約）が書かれた時の清国の状況についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、**解答欄 46** にマークしなさい。

- ①康有為らが憲法制定や議会開設などの改革の実施を試みた。
- ②光緒帝が在位していたが西太后らが実権を握っていた。
- ③上帝会が拳兵して太平天国が打ち立てられていた。
- ④大規模な反乱は鎮圧され支配が相対的に安定し、同治中興と称された。

[設問47] 下線部(47)に関連して、安南国の当時の王朝名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 47** にマークしなさい。

- ①アユタヤ朝    ②阮朝    ③コンバウン朝    ④ラタナコーシン朝
- ⑤黎朝

[設問48] 空欄 **48** には、淮軍（郷勇のひとつ）を組織し、のちに北洋大臣として海軍増強に腐心し、日清戦争の講和会議で全権をつとめた人物の名が入る。この人物の名はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄 48** にマークしなさい。

- ①袁世凱    ②洪秀全    ③李鴻章    ④林則徐    ⑤梁啓超

[設問49] 下線部(49)に関連して、ここに出てくる「匪賊」についての記述として正しいものはどれか。もっとも適するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 **49** にマークしなさい。

- ①安南国に宗主権をもつ清の弱体化を図って、安南国の農民が組織した武装集団である。
- ②清の安南国支配に対抗するため、フランス人宣教師の援助を受けて組織された安南国農民の武装集団である。
- ③西山政権の圧政に苦しむ安南国農民を助けるために組織された華人武装集団である。
- ④フランスの安南国への侵略に対抗するため、劉永福が組織した華人武装集団である。

[設問50] 空欄 **50** に入る語句はどれか。もっとも適するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **50** にマークしなさい。

- ①黄埔    ②第1次サイゴン    ③第2次サイゴン    ④天津    ⑤フエ